

思いやり溢れる風が吹く

アピタ村上



発行日
平成21年1月1日
企画編集
広報委員会



12月5日に開催された院内コンサート
笛・椎野比による馬頭琴の演奏

2009.JAN.

NO. 21

医療サービスの向上をめざして

| | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| ● 年頭にあたり 病院長 加藤 国司 | 2 |
| ● 呼吸器内科の開設にあたってのご挨拶 呼吸器内科 教授 西村 浩一 | 3 |
| ● フィンランド短期留学を終えて 痢疾科外科学 講師 石澤 錠二 | 4 |
| ● タンザニアでの眼科医療支援 眼科 教授 堀尾 直市 | 5 |
| ● 医療福祉相談室をご存知ですか? 医療福祉相談室 加藤 純子 | 6 |
| ● 新任紹介 | 4~6 |
| ● トピックス | 7・8・9・10・11 |
| ・院内コンサートの開催 | ボランティア支援室 寺島 令子 |
| ・特定健診(特定健診)・特定保健指導の検査基準設定について | 総合健診センター(医事一部)課長補佐 古泉 共 |
| ・院内研修会一覧 | 管理課 |
| ・大友新学長就任 | 事務部長 白井 誠 |
| ・病院機能評価Ver.5.0の認定を受けました | 管理課 |
| ・病棟のテレビが新しくなりました | ボランティア支援室室長 敦下 効 |
| ・病院ボランティア「ゆ」活動5周年記念 | 管理課 |
| ・駐車場に自動販売機を設置しました | |
| ● シリーズ医食同源 メタボリックシンドローム食 管理栄養士 高橋 貞子 | 11 |
| ● 診療医のご案内 | 12 |

年頭にあたり

—医療連携と医療機能評価—



副院長
加藤 周司

平成21年の年頭にあたり、誰もが新年のご挨拶を申し上げます。日頃は、私共にご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

最近、医療に関するいくつかの問題点が指摘されてきました。研修医制度の変更による地方における医師不足の問題、救急医療の問題、後期高齢者医療制度の問題、診療報酬改定の問題などです。当院では、昨年10月呼吸器内科が開設されまして、消化器内科、内分泌内科、循環器内科と協力して内科診療が強化されました。さらに放射線科医による画像診断で全科の診療が充実しました。救急医療に関しては、院内連携、各医療機関との連携的重要性が改めて指摘されていますが、当院では、従来から、連携を重視して対応してまいりました。近年、医療機関の役割分担が進みましたが、分担した医療機能を一連の医療として患者さまに提供できるかが大きな課題です。各医療機関の密接な連携とともに、各医療機関の役割を患者さまにわかりやすく情報提供する必要があります。当院では、ぶらざ村上、地域医療連携新聞、インターネットのホーリー・ジ、診療案内などで、患者さまのお役に立つ情報を提供しています。

昨年、当院は日本医療機能評価機構の審査を受けました。日本医療機能評価機構は、医療の質の向上を目的に、病院の機能を学術的観点から中立的な立場で評価する第三者機関です。審査項目は6分野で、

1382項目でした。当院では、受審2年前から準備をして、審査前に多数の書類を提出しました。審査項目の条件を満たすために、院内の体制や設備を改善する必要がありました。審査当日は、医師、看護師、事務で構成されたサードペイヤー（審査員）が、病棟、外来、薬局など病院全体を巡回され、「患者さまの権利と安全確保の体制」「療養環境と患者さまサービス」「医療提供の組織と運営」などについて詳細に審査されました。審査結果総括は、救命救急医療、高度専門医療から予防医学まで広範囲な医療を行っていること、開放病床も設置して地域開業医と連携して地域医療に貢献していること、更新受審に際して全職員が一體となって準備して改善作業ができるところなどで認定されました。

医療機能評価受審の目的は職員の意識改革、現状の客観的評価、患者さまサービスの向上とされています。当院でも各部門が協力して認定が受けられるよう努めました。医療機関を深めることになりました。今後、さらには医療の質向上と患者さまサービスに向けて業務の見直しなどを継続していくと考えています。

● 病院の方針

1 患者さま中心の医療を提供し、患者さまの人格、プライバシーを尊重します。
2 高度で安全、良質な医療を実践します。
3 医科と連携した、安全・高度な歯科医療を実践します。
4 地域医療への積極的参加と連携強化を図ります。
5 健康管理と生活習慣病の予防に努めます。

● 患者さまの権利

私たち患者さまの権利を尊重します。

- 1 人格を尊重した医療を受ける権利があります。
- 2 公平で良質・安全な医療を受ける権利があります。
- 3 十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
- 4 自由意志に基づき治療を選択する権利があります。
- 5 別の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞く権利があります。
- 6 個人情報を保護される権利があります。

病院の理念・方針

朝日大学医学部附属村上記念病院は、信頼性の高い医療と充実した予防医学を実践することによって社会に貢献します。

呼吸器内科の開設にあたつてのご挨拶



呼吸器内科 教授
西村 浩一

当院における呼吸器内科は、前任の呼吸器内科常勤医師が退職後、数年間の常勤医不在の期間が続きました。わが国における医師不足や偏在は広く知られる事実ですが、呼吸器内科の領域でも、その傾向が顕著です。このような医療状況の中、今回当院において、治療の再開となり、新たな呼吸器診療の拠点を目指して、希望に満ちての出発となりました。

私は、20年前に及ぶ京都大学の呼吸器内科、6年半の京都桂病院呼吸器センターでの生活を通じて、多数の呼吸器疾患者さまの診療に従事してきました。特に得意とする分野は、COPDおよび気管支喘息の病態と治療、間質性肺炎の診断と治療です。しかし、呼吸器診療における専門性は高く、ほぼ全ての呼吸器疾患の診療とその指導を担当することができます。また、長年にわたり臨床の場での仕事に従事してきましたので、経験という視点から見ても、油のりきった呼吸器内科医に該当するでしょう。当院では、ほとんどの医療設備がそろっていますが、ハイテク設備よりも医師の能力の方が呼吸器内科診療には重要です。この岐阜の地に、科学的な呼吸器内科診療が根付くように後輩の育成にも取り組みたいと考えています。

今回は、呼吸器疾患の中でも、COPDという病気を紹介したいと考えます。COPDとは、chronic obstructive pulmonary disease の略語で、日本語に訳すと慢性閉塞性肺疾患となります。以前には、肺気腫や慢性気管支炎という病名も使用されてきましたが、様々な病名が使用されるのは好ましくないため、わが国でも、この病気をCOPD（シーオーピーディ）という病名で統一して呼ぶよう勧められています。この病気は、どんどん増加しております。



2020年には世界の死因の第3位になると予想され、わが国でも以後爆発的な患者数の増加が懸念されています。COPDは、肺機能検査（スピロメトリー）で一秒率または一秒量が低下することで診断されます。COPDが正確に診断されておらず見逃されているという批判があり、これは簡単な肺機能検査がきちんと実施されていないからと考えられています。COPDの治療は、禁煙、薬物治療、呼吸リハビリテーション、呼吸不全を合併した場合の酸素療法から成ります。薬物治療は、吸入療法が主体であり、吸入手技の習得が必要であるため、呼吸器内科の外来では練習をして、その指導が実施されます。COPDの治療者さまの多くは、これらの治療により劇的な症状の改善を経験することができるでしょう。

看護部の理念・方針

●看護部の理念

あらゆる健康レベルの患者さまの立場にたち、いつも笑顔と優しさを忘れず、信頼される看護を提供します。

●看護部の方針

- 1 患者・家族と共に考えることを基本とし、温かな人間的配慮をもつて患者中⼼の看護を提供します。
- 2 専門職としての知識・技術を高め、安全で効果的な看護を実践します。
- 3 他職種との連携を深めたチーム医療を実践します。
- 4 地域との連携を促進し、継続した看護を実践します。
- 5 自らの健康を保持促進し、看護者としての品行を高め、仕事に責任を持てるよう自己の能力開発に努めます。
- 6 簡便な職場風土の醸成に努めます。

フィンランド短期留学を終えて

脳神経外科 医師 石澤 錠一

本年、5月からの3か月間、フィンランドにあるヘルシンキ大学中央病院脳神経外科、Juha Hernesniemi教授のもとに短期留学に行つてまいりました。はじめに、この機会を与えてくださいました鈴教授、病院として許していただいた安藤病院院長、そして私の不在中忙しい中頸張つてくれた、初田先生、山下先生、渡会先生にお礼を言いたいと思います。ここでは脳神経外科手術の詳細を報告しても皆さんに興味を持つていただけない想いますので、フィンランドの医療体制について触れたいと思います。

フィンランドはロシアなどの大国の侵略に脅かされてきた歴史があり、独立を保つために、国民として團結心、自立心が強く、また資源に恵まれない土地であっても、無駄を省き効率的な社会をつくることにより、豊かな国づくりをしています。こういった社会づくりは医療においても実践されており、医療機関が乱立している日本とは大きく違います。フィンランドの医療体制は、20のHospital districts（専門性を持つた総合病院）と、270余りのプライマリーヘルスセンター（日本で言う開業医）からなっています。原則どちらにも、直接受診することはできません。患者はコールセンターに電話し、専門看護師に病状を説明し、その病状に合わせて予約を取るシステムです。このシステムによって、30%の無駄な病院受診を減らすことができます。

また、フィンランドは、日本と同じくらいの国土に、東京都の半分程度の人口しかいません。当然、地理的理由なしで、医療機関にすぐに受診することができないので、この医療相談も兼ねた、コールセンターはとても役立っています。さら

に、IT国家らしく、カルテは電子化されており、遠隔地の患者情報を専門病院でいつでも閲覧することができ、的確な処置が可能となっています。

フィンランドの医療費はGDP比7%程度で日本と大きく変わりませんが、フィンランドらしい、効率的な医療構造を築き上げることにより医療の質を維持しています。

私が留学したヘルシンキ大学中央病院脳神経外科は、フィンランド最大の脳神経外科施設であると共に、世界トップクラスの手術数をこなします。具体的には、年間3000例以上の手術を行います。滞在中の100例ほどの手術に立ち会いましたが、日本のトップクラスの施設が年間500程度からすると、驚愕すべき手術数です。ここでは手術の詳細な説明は省きますが、それだけの数をこなすためには、フィンランド国家同様、効率を重んじる手術で、無駄を極限まで省くと、このタイプの手術になる、ゆっくり時間をかけてやつている暇はない、という感じです。ともすると機械的になりがちですが、Juha教授は、非常に人間味のある人物で、滞在中、脳神経外科医のトレーニングについての講義をもらいましたが、手術技術の話はあまりなく、精神論中心の講義でした。患者が良くなることが一番の目標であり、そのため我々は多くのものを犠牲にしなければならないなど、日本の精神論を強調しており、今まで私が接した一流の脳神経外科医がそうであったように、Juha教授にも、高度な技術だけでなく、共通の哲学があることを知りました。まさにこういった経験は貴重であり、今後これらの経験を無駄にすることなく、脳神経外科学に精進しなければならないと感じた留学でした。



Juha Hernesniemi教授と一緒に



消化器内科 医師
大洞 昭博

よろしくお願いします。

(2008年4月1日 起任)



乳腺外科 医師
安部 まこと

H19年4月から、非常勤で、H20年4月から、常勤で働いています。
(2008年4月1日 起任)



歯科・口腔外科 医師
松原 誠

地域歯科医療への貢献、患者さま中心の医療を目指していきます。
(2008年1月1日 起任)

新任紹介





タンザニアでの眼科医療支援

タンザニアは東アフリカの中央部に位置し、キリマンジャロを背景にケニアの南側にあります。人口は日本の約1/3、面積は日本の約2.5倍で、年間の平均気温が約28度と、比較的暑い国です。私たちがこの国へ医療支援に行つたのは、2007年7月と2008年8月で、タンザニアでは日本の冬に当たる季節でした。そのため、真夏の日本より涼しく活動には最適な気候でした。

タンザニアへ医療支援に行くきっかけは、それまで活動していたミサンマー眼科医療支援チームの一人が、タンザニアの関係者にミサンマーでの活動の話をしたことでした。タンザニアでは、国内にたった30人の眼科医しかいないため、眼科医療が大変遅れています。そこで、駐日タンザニア大使から、タンザニアでの眼科医療支援を依頼されました。タンザニアでは、失明の原因の半数以上が白内障によるものです。日本では、白内障手術が発達し、白内障は治療可能な病気ですが、タンザニアを含め多くの発展途上国では、白内障手術が受けられないために、失明してしまっているのです。そこで、私たちは、タンザニアで白内障手術が多くの人たちに受けられるように、医療支援をしていくことにしました。

2007年の第1回医療支援では、タンザニア外務省を通して、保健省、ムンビンダ大学（国内最大の国立大学）、私立病院の眼科などを視察し、わたしたちにどんな医療支援ができるか現地の眼科医師たちと検討しました。（写真①）アフリカの国では、子供や妊婦の死亡率が高く、眼科医療はなかなか予算がつきません。そのため、視力を測定する道具なども不足しています。また、診察に必要な機器もほとんどありません。ましてや、手術に使う顕微鏡や手術機器は故障していて、ほとんど使えません。（写真②）このような現状を見て、2008年の第2回医療支援では、検査機器から手術顕微鏡、手術機器など眼科で使う機器のほとんどを小牧ライオンズクラブなどの援助で日本から寄贈しました。また、日本での白内障

手術を紹介する講演会も行いました。（写真③）第3回医療支援では、これらの機器の使い方や調整方法などを医師や医療技術者に教えるため、私たちのチームの技術者がタンザニアを訪問しました。

これまで3回の活動で、現地医師とのコミュニケーションが上手くとれるようになり、現地医師たちが私たちの活動を快く受け入れ、次の活動を期待するようになってきました。これからも多くの人たちの支援と協力を得て、活動を続けていきたいと思っています。このような活動に興味がある方は、私までご連絡ください。



写真① 現地の眼科医師たちと（著者：後列右から2番目）



写真③ 白内障手術についての講演会



写真② 現地での手術風景

眼科 整理 堀尾 直市



脳神経外科 医師
山下 健太郎

水曜、土曜の外来を担当しています。よろしくお願いします。

(2008年7月1日 赴任)



麻酔科 医師
守屋 佳恵

安全に、また安心して手術を受けられるよう努めてまいります。

(2008年5月1日 赴任)



外科 医師
園田 嘉太郎

よろしくお願ひします。

(2008年4月1日 赴任)



消化器内科 医師
堀江 秀樹

専門は消化器ですが、総合的な医療を目指しております。

(2008年4月1日 赴任)



医療福祉相談室をご存知ですか?



医療福祉相談室
加藤 裕子

★ 医療と福祉の接点を皆

さんとともに

村上記念病院の二階正面玄関を入ってすぐ、受付左手側に医療福祉相談室が

あります。

この相談室では、医療ソーシャルワーカーと呼ばれる専門の相談員が皆様の相談をお受けいたします。

★ 療養中に起きた問題を一緒に

病気に伴い、様々な問題が起きてくる場合があります。

こんな時は一日も早くもとの生活に戻っていただけるよう、社会保障や社会福祉の諸制度のご紹介をしながら、よりよい解決方法を一緒に考えて参ります。

こんな事は、…と迷わずご相談ください。

★ 介護から寄せられることが多いご質問や、新しく発定した全国健康保険協会についてのご紹介をして参ります。

A、岐阜市は、入院中住宅改修を施工しないと帰宅できない方や施設入所を必要とする方に限らず、申請を受け付けています。退院日を決められておられれば、ご退院の一週間ほど前から受付をしてもらいます。

Q、介護保険の申請は、入院中でもできますか。

Q、顧客からの寄せられることが多いご質問や、新しく発定した全国健康保険協会についてのご紹介をして参ります。

A、更新用手続きの書類の担当者欄は、ご本人やご家族様に記入していただくものです。

介護保険の申請ご記入方法につきましては、お気軽にお申し出ください。

Q、顧客中のため、後遺症が残っています。身体障害者手帳を取得したいのですが、どのように手続きをしたらよいのでしょうか。

A、発症から6ヶ月経過しているかどうか、岐阜市在住の方の場

合、発症から三ヶ月経過していれば、在宅療養中に限り身障害者手帳がもらえる場合があります。

医学的に申請できるかを担当医にご相談ください。

申請ができる場合は、指定の身体障害者診断書・意見書を

医師に記入してもらい、市役所町村役場へ写真(タテ)×3

コ3)一枚と印鑑を持参し、手続きを行ってください。

なお、肢体不自由の診断につきましては、身体計測の必要があるため、担当医とよくご相談していただきますようよろしくお願いいたします。

Q、政府管掌健康保険は、平成20年10月から全国健康保険協会管掌に変わったそうですが、どのような仕組みなのでしょうか。

A、保険給付の内容は変わつたそうですが、どのような仕組みなのでしょうか。ご案内のチラシより所在地・連絡先・手続き内容を図の通り替えが予定されています。

ご案内のチラシより所在地・連絡先・手続き内容を図の通り替えが予定されています。



放射線科 医師
梶原 好造

放射線科担当です。
よろしくお願いいたします。

(2009年1月1日 赴任)



呼吸器内科 教授
西村 浩一

呼吸器内科の外来
でお持ちしています。

(2008年10月1日 赴任)



整形外科 医師
村上 幸治

まだ未熟な面も
多々あると思いますが、
宜しくお願い致します。

(2008年10月1日 赴任)



整形外科 医師
長島 新吾

マッショナ整形外科
医を目指してがんばります!

(2008年7月1日 赴任)

院内コンサートの開催

Topics

トピックス

オランダティア支那室 寺島 令子

サマー・コンサート 「えつ事つてなあに」

真夏でした。体感温度も非常に上昇中の平成20年8月8日(金)午後3時から、朝日大学南学部附属病院の外来ホールにてサマー・コンサートが実施されました。

第1部は、尾生主子等グループの演奏による六段の調べ、「さくら、ふるさとなど、私たちの頬染み深い曲目がメドレー」にて演奏されました。

第2部は、江戸時代の初頭、盲目の音楽家で八橋検校(やつはしけんぎょう)により、広く町人にも弾かれるようになりました。

筆者などは、お正月によく耳にする宮城道雄の「春の海」の尺八との絶妙な演奏が浮かびます。

結成して14年目の等グループ。現在団員30名ほど在籍し、今回は筝と十七絃(十七本の絃)の重厚な低音や、三絃(三本の絃)というバチで奏てる楽器など、弦をはじきながら鳴らす弦楽器の妙見に、会場からも絶賛の拍手がよせられました。

ふたりのピアニストのうち、宮原きみ子氏は美羽氏の学校の教え子であり、永山桃代氏は同じ大学の非常勤講師という関係ということで、今コンサートにて患者様はじめ、行き交う人々にすばらしい演奏を披露していただき、皆その余韻につまでも浸っていました。

ウインター・コンサート 「五感で聴く「胡と馬頭琴」

第2部は、今年で活動歴39年を迎える女声合唱団「ヴ



オーチェ・マルガリータ(イタリア語で美しい貴婦人)のジングルベルの曲に乗って、かわいらしい増谷サンタが現れ、会場の皆さんシングルベルやきよしこの夜などを合唱し、一足早いクリスマス気分を楽しみました。

また、今回のコンサートに賛同して出演いたいたプロの演奏家の吉木園子氏や、増谷氏の教え子である黒川由紀奈氏のキーボード演奏に、観客のひとりが「わしもピアノ弾けたらいいな」とつぶやいていたのが印象的でした。

第2部は、「湖と馬頭琴の奏者、張照耀氏による「夜未香」、「故郷」、「荒城の月」などの演奏で、その演奏とともに来場者は歌を口ずさみました。

みなさんの記憶にはありますか? 小学校の低学年の国語の時間に習った「スホの白い馬」という物語が、

スホホという、貧しい羊飼いの少年との悲しくも温かい話を余韻におき聽いていると、遠い昔、シルクロードを旅した遊牧民が、夕暮れになると集まり擦弦楽器を爪彈き、東洋的な独特な曲に酔いしれたやあらうことは、想像にも絶します。

最後に、このコンサートの成功はステージ創り・構成など、多様に渡り尽力していただいた病院ボランティアグループ、声の皆様のおかげであります。

来夏のコンサートへの参画よろしくお願い申し上げます。

トピックス

特定健康診査(特定健診)・特定保健指導の施設基準認定について

認定基準センター(医事一部) 認定係 古泉

尚

2008年4月から、40歳から74歳までの被保険者・被扶養者を対象とした、特定健康診査(特定健診)・特定保健指導の実施が、それぞれ義務化されました。

それに伴い、本院総合健診センターにおいても同年6月から、人間ドックの検査項目を含む特定健診の結果に基づき、内臓脂肪の蓄積度の度合いとリスク要因の数に応じて、特定保健指導(動機付け及び積極的支援)を実施しております。受診者が安心して特定健診・特定保健指導を受けるために、当該施設を公平な立場で評価する第三評価が求められ、厚生労働省もこれらを実施する施設が第三評価を受けることが望ましいとしています。

このことから、本院総合健診センターにおいても2008年4月1日付けて有限責任中間法人健康評価施設立定機構の外部評価を受け、同機構の定める特定健診・特定保健指導の実施機関として認定されました。

この認定基準には、①人員に関する基準(常勤の医師、保健師及び管理栄養士等のスタッフが適正に配置され、保健指導等が責任もつて実施可能な体制になっているなど)、②施設又は設備等に関する基準(保健指導等が適切に実施可能な施設・設備があり、プライバシーが十分に保護される部屋が確保されているなど)、③プログラム等の内容に関する基準(科学的な根拠に基づく学習教材等の使用や受診者から相談があつた場合の対応など)、④記録等の情報の取扱いに関する基準(個人情報の管理方法、パスワード、コンピュータウイルス対策など)、⑤運営等に関する基準(利用者の利便性への配慮、指導対象者の定期的な研修会の参加や設備・備品等の衛生管理などの項目があり、この基準に適合する施設が認定を受けることができます)があります。



院内研修会一覧

2007年度

- 2/6 第3回院内感染対策研修会
2/14 第11回院内研究発表会
2/21 第14回開放型病床研修会



2008年度

- 4/1 新入職員研修会
4/9 新入職員の接遇研修会
5/22 第1回院内感染対策研修会
6/12 第7回地域医療連携委員会
9/11 第15回開放型病床研修会
9/19 第8回新医療研修会
10/14 第9回臨床懇話会

大友新学長就任



大友克之新学長

管理課

岩山幸雄前学長の急逝により本院の副病院長であつた大友克之が10月4日付で朝日大学の新学長に就任しました。

新学長は昭和41年に生まれ、昭和大学医学部を卒業、順天堂大学大学院医学研究科を修了した後、平成9年4月に本学医学部に採用となり、以降、本院副病院長、本学講学長を務めるなど、常に教育・診療の先頭に立ち、職務に邁進してきました。

18歳人口の減少により学生確保が困難を極める中、今後は学生の健保、良質な教育を提供し社会に貢献できる学生を育てるなど学生教育の若きリーダーとしてその手腕に期待が寄せられています。

なお、今回の学長就任に伴い、本院副病院長の職は辞することとなりましたが、毎週金曜日の外来診療は引き続き行います。

病院機能評価Ver.5.0の認定を受けました

本院は、2008年4月21日付けで(財)日本医療機能評価機構の定める「認定基準Ver.5.0」の認定を受けました。

2002年12月に初めて「病院機能評価Ver.3.1」の認定を受け、今回はより評価基準の高い「Ver.5.0」での更新認定となりました。

実際の機能評価では、「医療の質と安全のためのケアプロセス」等の6つの領域にわたり、施設問数1、382項目にもおよぶ評価項目について、それぞれ「書類審査」と病院機能を客観的に評価・判定するサードパーティによる「訪問審査」によって審査・評価を受けることとなりており、その全ての項目について一定水準以上にある場合に認定証が交付されます。

朝日大学医学部附属村上記念病院は、今後も信頼性の高い医療と充実した予防医学を実践することによって、地域社会に貢献していきます。

病院機能評価とは?

(財)医療機能評価機構が行う「第三者評価」のこと。患者さまや地域の皆さまが、適切な医療を安心して受けられるよう、それぞれの病院が優れている点や改善すべき点を把握し、医療機関におけるより一層の「医療の質」の向上や「サービス」の充実を支援するために行われています。



事務局長 白井 認

病棟のテレビが新しくなりました

5月の中旬に病棟のテレビ付き床頭台を全て更新しました。

今回入れ替えたテレビは、来るべき地上デジタル放送に対応したテレビであり、また、DVDの視聴が可能な設備としました。

このほか、これまで患者さまからご要望の多かった冷蔵庫を全室に完備し、盗難防止のため床頭台の内部に鍵付きの保管庫も備え付けました。

テレビのご利用にあたってはこれまで同様1,000円のカードをご購入いただくこととなりますが、このカードで見ることができると同時に時間はこれまで16時間でしたが、25時間見ていただくことができるようになりました。

また、冷蔵庫も同様のカードでご利用いただくこととなり、24時間につき100円を頂戴します。まだまだ十分ではありませんが、入院生活が少しでも快適なものとなるよう今後も努力して参ります。



管理課

病院ボランティア「宙」活動5周年記念

ボランティア支援室室長 藤下 勉

2008年11月27日ホテル330グランデ岐阜において、「病院ボランティアの皆様と病院職員との集いの会」が総勢44名の参加で開催されました。

本院では2003年12月から一般市民、学生の方にボランティア活動の場を提供し、地域に開かれた病院を目指しております。

おかげさまで本年は、病院ボランティアを発足し記念すべき5周年を迎えることができました。

集いの会の前に行われた定例ミーティングでは、はじめに病院長からボランティアの皆様への謝辞があり、続いてボランティアの方からの活動報告と、改善した点や今後の病院への提言など、病院職員との活発な意見交換が行われました。

当日は、病院ボランティア活動にご理解・ご協力をいただいている岐阜市社会福祉協議会の久松定明様にもご出席を賜り、ご挨拶を含め、日頃本院が行っているボランティア活動に対するご評価や励ましのお言葉をいただきました。

ボランティア活動への理解と協力心がなお一層高まり、活動の底辺をより広げることができました。

その他に、ボランティアの方々の活動内容としては、外来ホールでの病院案内や車椅子の介助、外来待合室の写真の展示、病棟デイルームでの図書整理、年2回のコンサート出演とそのお手伝い等、病院に来院される患者さまに暖かいサービスを提供するため、日々活動していただいております。

そんな中、先日、ボランティアの方々からの提案により、外来にあります16台の車椅子の点検・清掃を初めて行いました。

これにより、見た目も美しくなったことはもちろんですが、よりいっそう患者さまに安全かつ安心してご利用いただけることと思います。



車椅子の点検・清掃のようす



ボランティアミーティングの風景



岐阜市社会福祉協議会 久松定明様のごあいさつ

今後もボランティアの皆様のお知恵を拝借しながら、皆様とともに、来院される患者さま・ご家族の方が、より充実した「質的サービス・心のサービス」を受けていただけるよう、より良い病院を目指して精進して参りたいと思います。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

駐車場に自動販売機を設置しました

管理課

病院の西側と北側にある専用駐車場に、それぞれ飲料水の自動販売機を設置しました。

これは患者さまからいたいたいと要望のひとつであり、少しでもお役に立てればという思いから設置したものです。

販売価格は院内で販売している価格と同様で、一般的の価格より、わずかですが安価なものとしております。

また、飲料水のラインナップに経口補水液（大塚製薬 OS-1）も揃えており、脱水症状があるときなどに手軽に水分補給ができますので必要に応じてご利用ください（この補水液は180円で販売しております）。

自動販売機の脇にゴミ箱を設置しておりますので、大きめなごみの回収には特段のご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、この自動販売機の故障等は病院8階の充

店若しくは病院職員にお知らせください。



西側の自動販売機



北側の自動販売機

シリーズ医食同源 NO.6 メタボリックシンドローム食

管理栄養士
高橋 貞子



開拓名

アンチエイジングカレー

市販のルーは高脂肪です。すりおろしのじゃが芋でとろみをつけることによりエネルギー控えめで、こくのあるなつかしい味のカレーが出来ます。

【材料 1人前】

| | | | |
|------------|------|-------|---------------------|
| 難消化ごはん | 200g | ほうれん草 | 30g |
| (赤米も入れました) | | カレー粉 | 小さじ1 |
| 牛ももスライス | 40g | サラダ油 | 3g |
| たまねぎ | 50g | カレールー | 1/4個 |
| 人参 | 25g | ブイヨン | 小さじ1/4 (またはコンソメ) |
| じゃが芋 | 25g | 水 | 1カップ |
| なす | 30g | | |

【作り方】

1. たまねぎはくし形切り、人参は5mm厚に切る。
なすは1cm厚にする。
2. フライパンになすを入れ、こんがり焼く。
3. 牛肉を炒め、たまねぎ、人参を入れ、水とブイヨンを入れ15分ほど煮る。
4. カレー粉を加え、じゃが芋をすりおろして加えて煮る。
火を止めなすを入れ、カレールーを入れる。
5. 再度、加熱して味を整える。
6. 器にごはんを盛り、カレーをかけ、茹でたほうれん草を散らす。

冬は寒さや、流行が悪くなり、手足の冷えも強くなります。冷えを防ぐには体温を温めて、新陳代謝を高めましょう。代謝をよくすることを意識（若返り）にもつながります。

お勧めの簡単料理をご紹介します。

白菜イタリア風サラダ

れんこんのでんぶんは体の活力を与えると言われています。大豆製品は女性の強い味方、カルシウムやインソフラボンが多く含んでいます。

【材料 1人前】

| | | | |
|------|-----|------------|------|
| 白菜 | 30g | しらす干し | 3g |
| れんこん | 20g | オリーブオイル | 5g |
| 厚揚げ | 30g | A レモン汁 | 少々 |
| 水菜 | 5g | スパイス&ハーブ岩塩 | 0.4g |
| トマト | 30g | | |

【作り方】

1. 白菜の葉は1cm、茎は2mmに切り、冷水につければりっとさせる。
2. れんこんはスライスして茹でる。
3. 厚揚げは2cm厚に切りフライパンで、カリッと焼く。
4. トマト、水菜も適当な大きさに切り彩り良く盛りつけ、しらす干しを散らす。
5. Aを混ぜ合わせ、サラダにかける。

スパイス&ハーブ岩塩は肉魚料理、サラダ、野菜いためなど幅広く使え、香り高い仕上がりとなり、我が家では好評です。

栄養

| | |
|-------|---------|
| エネルギー | 682kcal |
| 蛋白質 | 22.2g |
| 食物繊維 | 6.6g |
| 塩分 | 1.6g |

診療医ご案内

(平成21年1月1日現在)

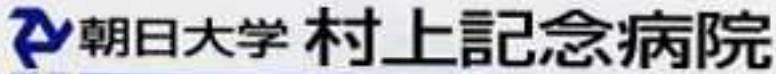
| 診療科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------|-------------------------|---------------------|-----------------|-----------------|---------------------|----------------------|
| 総合内科 | 小島 | 一 | 福田 | 井田 | 一 | 一 |
| 消化器内科 | 1 診 2 診 初診 | 井田 加藤(隆弘) 担当医 | 高野 大洞 担当医 | 小島 堀江 担当医 | 加藤(隆弘) 横本 担当医 | 奥田 松田 担当医 |
| 循環器内科 | 1 診 2 初診 | 酢谷 安部 | 加藤(周司) 酢谷 | 元廣 丸山 | 加藤(周司) 安部 | 安部 酢谷 |
| 糖尿病・内分泌内科 | | 猿井 | 武田 | 武田 | 猿井 | 1診猿井 2診武田 武田 |
| 呼吸器内科 | | 西村 | 一 | 舟(非常勤) | 西村 | 西村 |
| 外科 | 1 診 2 診 | 山本 園田 | 川部 門川 | 山本 門川 | 中船 園田 | 川部 中船 門川 園田 |
| 乳腺外科 | | 1診櫻木部 2診安部 | 安部(まこと) | 1診櫻木部 2診安部 | 安部(まこと) | 1診櫻木部 2診安部 |
| 脳神経外科 | 1 診 2 診 10時30分~ | 石澤 安藤 | 郭 初田 | 山下 安藤 | 初田 石澤 | 安藤 一 山下 |
| 整形外科 | 初診 予約診 予約診 予約診 | 日下 河合 | 下合 河合 | 長島 中澤 | 中澤 河合 | 青芝 大友 |
| 眼科 | 1 診 2 診 | 堀尾 堀 | 一 堀 | 堀尾 奥村 | 堀尾 堀 | 堀尾 堀(隔週交代) |
| 泌尿器科 | (非常勤) | 一 | 伊藤 | 土屋 | 一 | 江原 |
| 歯科・口腔外科 | | 村松・松原 田村 | 村松・松原 田村 | 村松・松原 田村 | 村松・松原 田村 | 村松・松原 田村 |

[ご案内]

- 診療受付時間は、全科8:00~11:30。ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)
- 年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。

[予約診療について] (初診の予約診療は行っていません)

| | 予約・予約変更連絡先 | 予約変更受付時間(曜日) |
|-------------------------|-------------------|--------------------------------------|
| ●総合内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科 | (058)253-8001(代表) | 13:00~15:00(月~金曜日) |
| ●糖尿病・内分泌内科 | (058)253-8001(代表) | 9:00~12:00(月~土曜日) |
| ●外科・乳腺外科 | (058)253-9920 | 13:00~15:00(月~金曜日) |
| ●脳神経外科 | (058)253-9921 | 9:00~13:30(月~金曜日) |
| ●整形外科 | (058)252-5223 | 13:00~15:00(月~金曜日) |
| ●眼科 | (058)253-9931 | 13:00~15:00(月~金曜日) |
| ●泌尿器科 | (058)253-8001(代表) | 8:30~15:00(火~金曜日) |
| ●歯科・口腔外科 | (058)252-6947 | 8:30~16:30(月~金曜日) 8:30~12:00(土曜日) |



(病院機能評価認定病院)

(人間ドック・健診施設機能評価施設)